

---

# パラレル ほむら もうひとりの自分

窪まり

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

パラレル ほむら もうひとりの自分

### 【Nコード】

N9695Y

### 【作者名】

窪まり

### 【あらすじ】

パラレルワールドを行き渡る暁美ほむらの物語。さまざまな政治体制・文化・そして異なる時間軸を一ヶ月ごとに体験する。「パラレル少女・暁美ほむらちゃん」のリメイク。続編。

深夜の太陽 もう一人の自分（前書き）

もう一人の自分に、もう一度、出会う。

今度こそ、もう一人の私を救ってみせる。

昭和の雰囲気が残存している近代化が遅れた見滝原市での物語のはじまり。

## 深夜の太陽 もう一人の自分

パラレルワールドを渡り歩く魔法少女・暁美ほむらの物語。

「パラレル少女・暁美ほむらちゃん」のリメイク・続編。

魔獣との戦いのとき、時空の歪みが生じた。時間遡航の魔法を使う暁美ほむらは、あらゆるパラレルワールドを行き渡る。

- - - - -

巴マミ・佐倉杏子・暁美ほむらは、今夜も魔獣との戦いをしていた。見滝原市の某駅のホームで、強い閃光があった。

杏子「なんなの！この太陽のような強い光。まるで昼間の太陽みたい。閃光が眩しい！！」

マミ「わたしは長年、魔獣との戦いをしているのに、こんな体験は初めてだわ！」

ほむら「なにか、私を引っ張る力が働く。閃光に吸い込まれる！」

マミ「閃光に向かって風が吹いてきた！魔獣の新たな戦略？」魔法少女ではマミは、最もベテランであったが、このような状態での戦いは初めてだった。

身体を食いしばって、暁美ほむらは閃光に向けて弓矢を引いた。

駅のホームの、あらゆるゴミなどが閃光に吸い込まれていく。

『ゴー!』という音という風の音が鳴り響いていた。

まるで地上にブラックホールが出現したかのようである。

閃光に向かって斜め方向に重力を感じる。

そのとき暁美ほむらは、閃光へと吸い込まれてしまった。

マミ「暁美さんー!」と叫んだが返事がなかった。

杏子「くそ! さやかだけではなく、ほむらもやられてしまった」

マミ「魔獣の新たな戦略? でも魔獣までもいなくなったわ」

マミは魔獣さえ消滅させるものはなんなのか理解できなかった。

駅のホームには、暁美ほむらの姿がなくなった。

巴マミと佐倉杏子の姿しかいなかった。

- - - - -

気がついた時、夕方で、昭和時代の面影を残した街の公園にた。魔法少女の服装のままの暁美ほむらが立っていた。

その時、ロングスカートのセーラー服の少女たちがいた。

一人の少女をかこみ男子トイレへと連れて行かれようとした。

顔を見た時、三つ編みの髪型をした暁美ほむらと同じ顔をした少女である。

「やめて！助けて！」と叫んでいた。

気を取り戻し、暁美ほむらは、数名で取り囲む少女たちの一人を殴った。

「何する！本気で殴ることないでしょう！私たちに言いかけりをつける気！」と怒鳴った。

「わたしは、弱いものいじめが嫌いだけ」とクールな口調で答えた。

魔法少女の姿のまま乱闘した。少女たち数名が暁美ほむらに襲いかかるが、まるで武道の達人のように振る舞う暁美ほむらがいた。そして、何人かは軽い怪我をした。

「大丈夫？」暁美ほむらは優しい口調で訪ねた。

「私は大丈夫です。ありがとう。名前は暁美ほむらです。」と弱々しい声で答えた。

暁美ほむらは愕然とした。

また、同じ世界に行ってしまったこと。

さまざまなパラレルワールドに行く運命になるのを悟った。

深夜の太陽 もう一人の自分（後書き）

短く、ちよくちよく連載させていただきました。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9695y/>

---

パラレル ほむら もうひとりの自分

2011年11月29日02時47分発行